

総務委員会活動報告

協会運営が円滑に執行されるように当委員会の職務に従って、総会・理事会・協会活性化の為の支援等の運営及び予算・決算案の策定などの業務を遂行した。

1. 総会・理事会・協会活性化の為の支援等の企画運営

令和4年度定時社員総会は新型コロナウイルス感染症のリスク回避の観点から、例年より縮小した規模で開催した。また、理事会は感染状況を踏まえながら開催場所を考慮して開催した。

本年度は創立50周年を迎え、創立50周年記念行事の企画運営を行なった。式典当日は、福岡県知事、福岡市・北九州市の市長をはじめ多くのご来賓と会員を合わせ約210名にのぼる盛会となった。

2. 予算・決算案の策定

令和4年度収支については、創立50周年記念式典開催のため643万円余の単年度赤字予算であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により大半の行事が中止となったことと各所管の適正な予算管理によって426万円余の赤字となった。

次年度予算案については、公益社団法人として個別の事業毎に対応した予算案を策定した。

3. 必要に応じて諸規則の企画立案を行ない、協会の円滑な運営

公益社団法人として必要とされる就業規則の変更及び他の規程の変更を行ない、定款施行細則として規程化、規則化が望ましいものについて各種案を策定、整備した。

令和5年10月から導入されるインボイス制度について検討を重ね、会員への負担を避ける為、当協会はインボイス発行事業者の登録申請を行なった。

4. 協会財政の安定を計るため、財源確保を視野に入れ、財産の保全管理

公益社団法人として会計処理の透明性を高めるためにも、会計規則に則った予算・決算案策定に努めるとともに、適正な経理処理を心掛けた。

5. 新規会員の入会促進

正会員においては3社の新規入会と退会が1社出て2社の増加となった。賛助会員においては新規入会がなく、退会が1社あり減少となった。

6. 建築物環境衛生事業功労者及び優良従事者の表彰

令和4年度定時社員総会において次の方々の表彰を行なった。

令和4年度 建築物環境衛生事業功労者

会長表彰

大星 隆太 氏 [福岡興業(株)]

令和4年度 建築物環境衛生事業優良従事者

7名

7. 各種建築物環境衛生功労者表彰被表彰候補者の推薦

①令和4年度厚生労働大臣表彰被表彰候補者として、倉重一男氏〔株ミカサ〕を推薦、令和5年1月19日開催の第50回建築物環境衛生管理全国大会において受賞した。

②令和4年度福岡県建築物環境衛生功労者表彰の知事表彰被表彰候補者として、立川雄一氏〔株西日本サニタリーセンター〕を推薦、令和4年度定時社員総会において受賞した。

③令和4年度福岡県建築物環境衛生功労者表彰の部長感謝状被表彰候補者として、熊谷清文氏〔有南都ビル管理社〕を推薦、令和4年度定時社員総会において受賞した。

④2022年度公益財団法人日本建築衛生管理教育センター会長表彰被表彰候補者として、熊谷清文氏〔有南都ビル管理社〕を推薦、令和5年1月19日開催の第50回建築物環境衛生管理全国大会において受賞した。

⑤令和4年度中央労働災害防止協会緑十字賞表彰被表彰候補者として、後藤元生氏〔株九州総合管理〕を推薦、令和4年10月19日開催の全国産業安全衛生大会において受賞した。

委員会開催状況

総務委員会	令和4年4月11日	出席委員	11名	県協会会議室
	令和4年6月9日	出席委員	9名	県協会会議室
	令和4年11月18日	出席委員	7名	県協会会議室
	令和5年1月23日	出席委員	9名	県協会会議室